

政策の最先端

地方創生、デジタル化、SDGsなど、市町村をめぐる最先端の政策を学ぶことにより、社会経済情勢の変化に的確に対応した政策立案能力の向上を目指します。

日程	令和6年9月18日(水)～9月20日(金) (3日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年7月2日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

11:00 - 12:40
入所

13:10 -
オリエンテーション・開講式

14:00 - 15:10 **講義**

地域政策の動向

総務省大臣官房地域創造力審議官
山越 伸子 氏

地域政策に係る法制度や最新の動向等について学びます。

9月18日/水

15:25 - 16:35 **講義**

SDGsと自治体の役割

慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科
特任助教
高木 超 氏

SDGsの意義や最近の動向、自治体の役割、先進事例等について学びます。

16:35 - 17:00 **意見交換**

課題解決フォーラム事前準備

課題解決フォーラムのための事前準備を行います。

9:00 - 10:15 **講義**

自治体DXの更なる推進

総務省自治行政局地域力創造グループ
地域情報化企画室長併任
地域DX推進室長
志賀 真幸氏

デジタル社会形成の意義や行政デジタル化の現状・課題、デジタル化に係る体制整備・人材育成等、自治体DXの更なる推進について学びます。

10:40 - 12:00 **講義**

少子化対策25年の挫折からの脱却 ～子育て支援の政策的位置づけ～

恵泉女学園大学客員教授
榊原 智子氏

従来行われていた政策の効果と、今後子育て支援策を政策的にどのように位置づけ展開していくかについて学びます。

13:00 - 14:10 **講義**

地方創生の現状と課題

内閣官房デジタル田園都市
国家構想実現会議事務局参事官
白水 伸英氏

地方創生の意義や現状・課題、市町村の役割等について学びます。

14:25 - 15:35 **講義**

こどもの居場所づくりと行政の役割

社会活動家、東京大学特任教授、
認定NPO法人全国こども食堂支援センター・
むすびえ理事長
湯浅 誠氏

格差・貧困の現状や生活困窮者支援の取組み等について理解し、こどもの居場所づくりと行政の役割について学びます。

15:50 - 17:45 **意見交換**

課題解決フォーラム

各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

9:00 - 10:25 **講義**

メンタルヘルス対策の推進 ～意欲ある職員を育てるための 職場環境整備～

東京都立大学法学部教授
大杉 覚氏

多様な政策課題に対処し、DX推進に対応する職員が安心して意欲的に働くために必要な職場環境整備のためのメンタルヘルス対策の推進について学びます。

10:40 - 12:00 **講義**

ダイバーシティの推進

一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事
田村 太郎氏

ダイバーシティの意義・課題や自治体の役割等について学びます。

12:10 -
修了式

M E M O
